



図書館だより

図書館ホームページ <http://lib.city.iruma.saitama.jp/>

No.29

平成29年7月号

【4・7・10・1月発行】

発行：入間市立図書館

本館 04-2964-2415

西武 04-2932-2411

金子 04-2936-1811

藤沢 04-2966-8080

夏も図書館で楽しもう！

図書館では、子ども向けの事業を中心に、さまざまなイベントで皆さんをお迎えしています。図書館と一緒に楽しい夏を過ごしましょう！

「あれこれブックガイド」

小学生を対象に、図書館がおすすめする本を掲載した「あれこれブックガイド」を配布します。また、掲載した本を、本館および各分館等で特集し、貸し出しします。夏休みに読んでみましょう！

とき：7月上旬～8月31日（木）

配布場所：市内各小学校を通じて児童に配布および
本館、分館、移動図書館やまばと号、
宮寺配本所

展示場所：本館、分館、移動図書館やまばと号、
宮寺配本所



西武分館「夏休み子どもえいが会」

とき：8月20日（日）14：00～15：30

対象：幼児以上

内容：アニメ「ピノキオ」

定員：先着120名

参加費：無料

本館「夏休みプチ1日図書館員」

夏休みに図書館の仕事を体験してみませんか？

とき：7月25日（火）、26日（水）

27日（木）、28日（金）

午前の部：10：00～12：00

午後の部：14：00～16：00

対象：市内在住の小・中学生

定員：各回先着12人

申込：7月7日（金）9時から図書館本館
（電話不可）

西武分館「ポップ大賞2017」

応募されたポップの中から、利用者による投票で大賞を決定！！手作りのポップで

お気に入りの一冊を紹介してみませんか。

とき：7月11日（火）～8月31日（木）

ところ：受付 西武分館1階カウンター

ポップ展示 西武分館

期間 受付：7月11日（火）～7月30日（日）

展示・投票：8月2日（水）～8月27日（日）

結果発表：8月29日（火）～8月31日（木）

対象：中学生以上

応募者には特製しおり、上位入賞者には表彰状、人気投票に参加された方には特製ブックカバーをプレゼントします。

裏面もごらんください

西武分館「ウィークエンド・シネマ」

とき・内容

7月1日(土)・紅いコーリャン(1987年、92分)

7月15日(土)・現金に手を出すな
(1953年、96分)

8月5日(土)・地獄門(1953年、89分)

8月19日(土)・類人猿ターザン(1932年、99分)

9月2日(土)・踊る大紐育ニューヨーク(1949年、97分)

9月16日(土)・麦秋(1951年、124分)

※時間はいずれも14:00から

定員:先着120人 参加費:無料

西武分館「ちょっとこわいおはなし会」

とき:8月26日(土)11:00~11:30

対象:幼児以上

内容:おばけをテーマとした絵本の読み聞かせ、パネルシアターの上演

協力:読み聞かせボランティアグループ
「かざぐるま」

定員:先着30名 参加費:無料



金子分館「夏のおたのしみ会」

とき:7月29日(土)10:30~11:30

ところ:金子公民館

内容:絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター「カエルののどじまん」 パネルシアター「みんなおばけ」 からくり絵本他(予定)

協力:読み聞かせボランティアグループ「茶の花」

定員:先着60名 参加費:無料



西武分館「宿題のための工作会」

とき:8月27日(日)14:00~16:00

対象:小学3年生~小学6年生

内容:工作を通して作る楽しさや図書への興味を深めましょう。宿題もこれではっちりです。

定員:8名 参加費:無料

申込:8月8日(火)から西武分館
(電話可)

金子分館「夏休み子どもえいが会」

(金子公民館共催)

とき:8月25日(金)10:00~11:00

ところ:金子公民館

内容:アニメ「楽しいムーミン一家~ムーミン谷の春~(バリアフリー版)」(25分)

「鉄腕アトム(バリアフリー版)」(24分)

定員:先着170名 参加費:無料

藤沢分館「夏のおはなし会スペシャル」

とき:8月5日(土)11:00~12:00

ところ:藤沢公民館

内容:大型絵本、エプロンシアター、パネルシアター、大型紙芝居、手遊び等

協力:読み聞かせボランティアグループ「トトロ」

定員:先着80名 参加費:無料



藤沢分館「ぬいぐるみお泊り会」

ぬいぐるみと一緒におはなし会にきてね! そのあと、ぬいぐるみだけ図書館にお泊りして、夜の図書館で写真撮影します。お迎え時にお泊り証明書と写真をお渡しします。ぬいぐるみがお気に入りの本も紹介しますよ!

とき:預かり 9月23日(土)11:00~11:30

お迎え 9月24日(日)9:00~17:00

対象:小学生まで 定員:先着15人 参加費:無料

申込:9月5日(火)9:00から藤沢分館(電話可)

藤沢分館「夏休み子どもえいが会」

(藤沢公民館共催)

とき:8月10日(木)

14:00~15:00

ところ:藤沢公民館

内容:アニメ「ミッキーマウス1
ブルートの誕生祝い 他」

定員:先着190名 参加費:無料

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ **読み聞かせボランティアグループの広場** ♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

はじめまして！図書館だよりに載せていただきます、読み聞かせボランティアグループのどんぐり（本館）・かざぐるま（西武分館）・茶の花（金子分館）・トトロ（藤沢分館）です。各グループより、最新情報をお届けします。



どんぐり 新しい仲間が増えました。先輩に手遊び、指人形、紙芝居の講習会をしてもらい、おたのしみ会にむけて、新たに活動開始です！

かざぐるま 新たなメンバーを迎え、心はずむこの頃です。そして、皆で新しいスタートでもあります。8月の「こわいおはなし会」は、初めてのイベントで、ただいま練習中です。

茶の花 7月29日（土）の「夏のおたのしみ会」のプログラムも決まり、練習開始です。当日、お楽しみに！

トトロ 新会員と共に、初心に戻り、楽しみつつおはなし会や年4回のイベント準備をしています。子ども達の笑顔が励みです。



こ ん な 本 こ ゝ フ ッ ク
こんな本 知ってる？ 子ども向けBookガイド

「ウエズレーの国」

ポール・フライシュマン/著 ケビン・ホクス/画 千葉茂樹/訳 あすなる書房 えほん《あ5》
みんなから「はみだして」「ういてる」ウエズレーは、自由研究として、じぶんだけの文明をつくることを思い立つ。じぶんだけの作物、遊び、文字。ウエズランドと名付けたその国は、しだいにみんなを巻き込んでいき・・・。

読んでいる私たちがまで巻き込まれたくなる、実におもしろそうなウエズレーの国です。



はなび だいすかん しよくにん わざ ひか しゆるい つく かた れきし
「花火の大図鑑 ～職人の技が光る 種類、作り方から歴史まで～」

いづみやけんさく しやしん けんきゅうじょ 《575》
泉谷玄作/写真 PHP研究所 《575》



夏の夜空を彩る花火。スターメインはキレイ、なんて思っているけど、どんなものをスターメインと呼ぶのかわからない。そんなことはありませんか？どうしてあんなに丸く広がるのか。どうして途中で色がかわるのか。そんなたくさんの謎に答えてくれるのが、この「花火大図鑑」です。この夏を花火の魅力を確認する夏にしませんか。

「ポリーとはらぺこオオカミ」

キャサリン・ストーリー/著 掛川恭子/訳 岩波書店 ものがたり《933/ストーリー》
ポリーの家に、はらぺこのオオカミがやってくるお話。



オオカミは、いつもポリーを食べようとするけれど、そのたびにポリーは機転を利かせてオオカミをやり込めます。本当は怖いはずのオオカミが、どこか愛らしく、食べられそうになっているはずのポリーですら心配するほどです。

みなさんは、夏休みのお留守番中に、オオカミが来てもドアを開けないでくださいね。

防災訓練に伴う図書館「金子分館・藤沢分館」の開館時間変更について（お知らせ）

第39回入間市防災訓練（8月20日（日）実施予定）に伴い、図書館開館時間を下記のとおり変更します。ご利用の皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

8月20日（日）開館時間（金子分館・藤沢分館） 11：00～17：00

※防災訓練が中止の場合は、通常とおり開館します。（9：00～17：00）

こんな本
知ってる？

大人のためのBookガイド

～所蔵56万冊の中から、

あなたに合った本を見つけ出そう！～

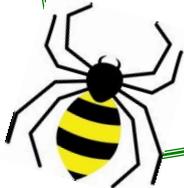
「クモの糸でバイオリン」

(岩波科学ライブラリー)
大崎茂芳／著 岩波書店 《485.7/オ》

クモの巣、クモの糸、好きか嫌いによらず誰もが触った、触ってしまった経験があるはずですが、クモの巣や糸がどんな構造でできているのか、糸によってどんな役割があるのかを知っている人はほとんどいないのではないのでしょうか。

この本の著者は、人がぶら下がったりトラックを引っ張ったりできる紐をクモの糸からつくった名物理学博士。そんな博士の新たな挑戦は、クモの糸でバイオリンの弦をつくること。クモの糸と向き合った40年間にわたる七転八倒の挑戦の記録。

クモの糸をどうやって弦にするのか、バイオリンの弦がどのような構造になっているのか、探求「よい音」とはどんな音なのか、探求心と好奇心の赴くまま突き進む著者の行動を、「科学」とか「サイエンス」なんて肩肘張らずに楽しめる1冊。



「見に行ける 西洋建築 歴史散歩」

玉手義朗／文 増田彰久／写真
世界文化社 《523.1/タ》

明治維新をきっかけにはじまった日本の近代化。欧米諸国の建物を、自国に取り入れることもその一つでした。

見様見真似から始まった日本の西洋建築は、建築家に弟子入りし基礎を学ぶことで、あるいは地方の東京に負けてなるものかという対抗意識から、または事業に成功した実業家の成功の証として、日本の風土に合わせた改良と独創性が加わった結果、和洋折衷の不思議な建物となりました。

この本では、明治維新から昭和までに建てられた、長崎の旧グラバー住宅のような有名どころから、地方のマイナーなものまで、見学ができる西洋建築45ヶ所を紹介しています。

夏休みに、この本をお供に実際に見に行くのも、いいかもしれませんね。

「犬が来る病院 命に向き合う子どもたちが教えてくれたこと」

大塚敦子／著 角川書店 《493.9/オ》

聖路加国際病院は、日本国内で初めて小児病棟に、セラピー犬の訪問を受け入れた医療機関である。生きものの温かさやふれあうことで、少しでも心安らぐ豊かな時間を過ごしてほしいと、月に2回の訪問時には病院内のプレイルームで犬と遊び、廊下をぐるりと一周お散歩したり、プレイルームまで来られない子たちのためにベッドサイドを訪問したりと約45分間の濃密な時間を過ごすことができる。

辛い治療に立ち向かい、乗り越えていけるように、子どもたちの生きる力を引き出し、出来る限りの支援をしていくという信念のもとに、医師、看護師をはじめ、保育士、院内学級の教師、医療ソーシャルワーカー、チャプレン（病院などで働く司祭や牧師）などの医療スタッフが、多職種によるトータルケアをおこなっている。

著者が取材を通して出会った4人の子どもたちとの忘れ得ぬ物語と小児病棟の取り組みが紹介されている。第63回青少年読書感想文全国コンクール課題図書。

愛読者

キャンペーン

応募券

平成29年
7月号



『図書館だより』を毎月読んでくださった皆様に粗品を進呈します。（品物は雑誌等の付録です。）ご希望の方は、各号の最終ページにある応募券を切り取り、平成29年4月号の台紙に貼り付け、来年、1月に図書館カウンター（本館・分館）へお持ちください。応募多数の場合には、抽選とさせていただきます。当選された方には別途通知いたします。

※お一人様1枚限りのご応募とさせていただきます。

※小学生未満のお子様名義によるご応募も受け付け出来ません。

※お客様の個人情報はこのキャンペーンのみに利用し、他の目的には一切利用しません。4回集めての応募となります。